

熊本県立大学 環境共生学部 環境共生学科 居住環境学専攻*

令和4年度(2022年度)卒業論文・卒業設計発表会 プログラム

日時: 令和5年(2023年)2月12日(日)午前8時35分～

会場: 大ホール

発表時間: 発表 7分, 質疑3分

▼ 午前の部 8:40～12:17

種別	発表 番号	題目	発表時間
論文	1	水俣市役所庁舎の電力消費に関する研究	8 : 40 - 8 : 50
論文	2	ZEH住宅と一般住宅の経済性比較に関する研究	8 : 51 - 9 : 01
論文	3	コンビニエンスストアの消費電力量及び温熱環境に関する研究	9 : 02 - 9 : 12
論文	4	山鹿1000年住宅と一般住宅の温熱環境比較と検討	9 : 13 - 9 : 23
論文	5	皮膚表面温度と体深部温度との関係性	9 : 24 - 9 : 34
論文	6	皮膚赤外線体温計の特性と実用性に関する研究	9 : 35 - 9 : 45
論文	7	熊本・福山・札幌の学生を対象とした温度想像力と睡眠の質との関係	9 : 46 - 9 : 56
論文	8	部屋において好む色のイメージと感情の関係	9 : 57 - 10 : 07
論文	9	つくられ続けるマップによる崎津集落への愛着の向上	10 : 08 - 10 : 18
論文	10	天草市崎津集落の活性化を目指した旧修道院跡の活用	10 : 19 - 10 : 29

休憩(10分)

設計	11	希望の森 がんに影響を受けた人たちの心に寄り添い、本来の自分を取り戻す場所	10 : 39 - 10 : 49
設計	12	未来への光 ー平和への一歩となる社会参加を訴える平和学習施設ー	10 : 50 - 11 : 00
設計	13	蠢 ーざわめきを呼ぶ街中寄席ー	11 : 01 - 11 : 11
設計	14	つなぐ建築	11 : 12 - 11 : 22
論文	15	住宅確保要配慮者を対象とした空き家活用に関する研究	11 : 23 - 11 : 33
論文	16	仮設装置を活用した歩行空間における賑わい創出に関する研究	11 : 34 - 11 : 44
論文	17	性的マイノリティに配慮した男女共用トイレの在り方に関する研究 ー熊本県立大学を対象としてー	11 : 45 - 11 : 55
論文	18	持続可能な空き家バンクの運営手法の考察 ー熊本型広域空き家バンクの開発を通してー	11 : 56 - 12 : 06
論文	19	公営住宅の環境評価と今後の活用に関する研究 ー熊本市営住宅を対象としてー	12 : 07 - 12 : 17

▼ 午後の部 13:17～17:05

論文	20	世帯類型に応じた適切な防災情報の提供手法に関する研究	13 : 17 - 13 : 27
論文	21	熊本市中心部における伝統構法建物の震災による影響の分析	13 : 28 - 13 : 38
論文	22	文化財的な価値を有する伝統構法木造建物の継続利用に関する体制づくりの検討	13 : 39 - 13 : 49
論文	23	きずり漆喰壁の耐震性能評価に関する研究	13 : 50 - 14 : 00
論文	24	添え柱による伝統構法軸組の耐震性能向上に関する研究	14 : 01 - 14 : 11
論文	25	長押を有する伝統構法軸組の耐震性能向上に関する研究	14 : 12 - 14 : 22
論文	26	竹材を用いた木造建築物の耐震性能向上に関する研究	14 : 23 - 14 : 33
論文	27	構造力学におけるイメージ力向上のための学習支援ツールの開発	14 : 34 - 14 : 44
論文	28	日中の構造設計規準類に基づく鋼構造部材の設計耐力の比較	14 : 45 - 14 : 55

休憩(10分)

論文	29	山間部における住民と空き家との関わりが空き家のイメージに与える影響に関する研究	15 : 05 - 15 : 15
論文	30	歴史的町並みの保全プロセスと地域住民の関心に関する研究	15 : 16 - 15 : 26
論文	31	ローカルイベントが地域愛着の形成に及ぼす影響に関する研究	15 : 27 - 15 : 37
論文	32	移住者の地域との関わり度合いが熊本地震での避難や救援活動に与えた影響に関する研究	15 : 38 - 15 : 48
論文	33	熊本地震の被災集落における住宅の再建とコミュニティの変容に関する研究	15 : 49 - 15 : 59
論文	34	住民主体による復興まちづくりのプロセスに関する研究	16 : 00 - 16 : 10
論文	35	熊本市立地適正化計画の地域拠点における地域住民の意識調査とまちビジョンの提案 ー長嶺地区を対象としてー	16 : 11 - 16 : 21
論文	36	大学生の居場所が見つかるための店舗紹介カードの開発とその評価 ー熊本県立大学周辺を対象としてー	16 : 22 - 16 : 32
論文	37	滞留を促すためのデザインとその評価に関する研究 ー熊本県立大学西門通りを対象としてー	16 : 33 - 16 : 43
論文	38	熊本県のコワーキングスペースにおけるコミュニティ形成の要素に関する研究 ー運営実態の調査からー	16 : 44 - 16 : 54
設計	39	私たちがマチを好きになるまで ー共創的更新を魅せるマチへー	16 : 55 - 17 : 05

※2019年度入学者から、居住環境学科は環境共生学部環境共生学科居住環境学専攻になりました。